

要保存

いざというときの連絡先

西宮市災害対策本部（災害時のみ）	0798-35-3456
警察	110
消防	119
水道局 平日（8:45~20:00）土日祝（8:45~17:30）	0798-32-2201
受付時間外	0798-32-2271
大阪ガス（株）	0120-7-19424
関西電力送配電（株）	0800-777-3081
NTT西日本 一般電話から	113
携帯電話・PHSから	0120-444-113

防災ガイドブック

段上町6丁目A地区防災計画

2022年3月
段上町6丁目A地区防災会

はじめに

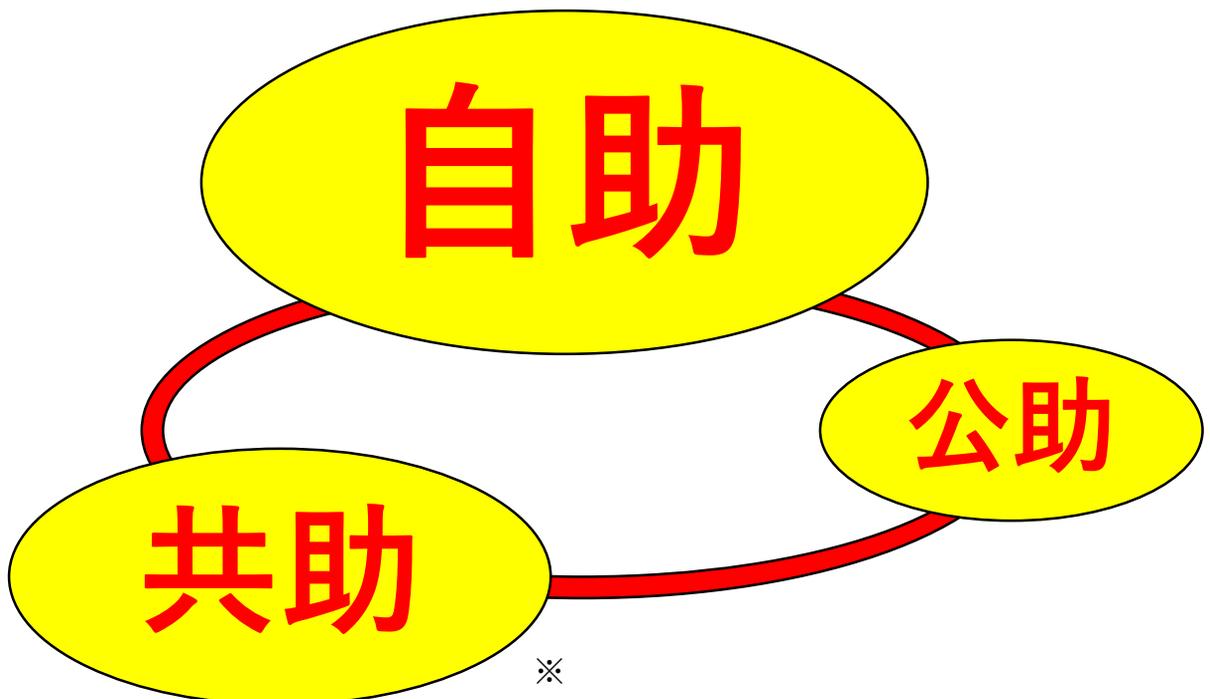
防災ガイドブック段上町6丁目A地区防災計画は、地域の皆様の防災上の不安を解消することを目的に誕生しました。

1995年1月17日早朝に兵庫県南部を襲った阪神・淡路大震災から、27年が過ぎましたが、今でもまだ、あの恐ろしい体験を鮮明に覚えている方は多いのではないのでしょうか。

この冊子では段上町6丁目A地区にお住いの皆様に、地域で想定される災害や基本的な避難行動、日頃から備えておくべきことをお伝えすることで、まずは各家庭の防災力（自助力）を高め、災害時に助け合える土台を作り、段上町6丁目A地区全体の防災力を向上させることを目標としています。

本冊子には、自然災害から皆様の身を守る情報がコンパクトにまとめられています。ぜひ、捨てずに目につく場所に保存してください。何より、ボロボロになるまで、読み込んであげてください。

2022年3月
段上町6丁目A地区防災会



※

自助：災害時に自分と家族を自分たちで守ること

共助：地域やコミュニティ単位で助け合うこと

公助：公的機関による救助・支援のこと

もくじ

想定される地震について

- 概要と備え・・・・・・・・・・・・・・・・P.1
- 地震発生時の行動・・・・・・・・・・・・P.2
- 地震の際の避難場所・・・・・・・・・・・・P.3

想定される風水害について

- ハザードマップの確認・・・・・・・・・・・・P.4
- 避難方法（洪水）・・・・・・・・・・・・P.5
- 避難情報（警戒レベル）・・・・・・・・・・・・P.6

様々な災害で役立つ知識

- 情報収集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.7
- 避難所でのポイント・・・・・・・・・・・・P.8
- 備蓄品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.9

地域の防災活動

- 共助～わが町は自分たちで守る・P.10
- 防災倉庫保管品一覧・・・・・・・・・・・・P.11
- 防災メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.12

まとめ

- チェックリスト

地震

南海トラフ地震

南海トラフ地震が今後30年以内に発生する確率は70%～80%

どれくらいの揺れがくる？

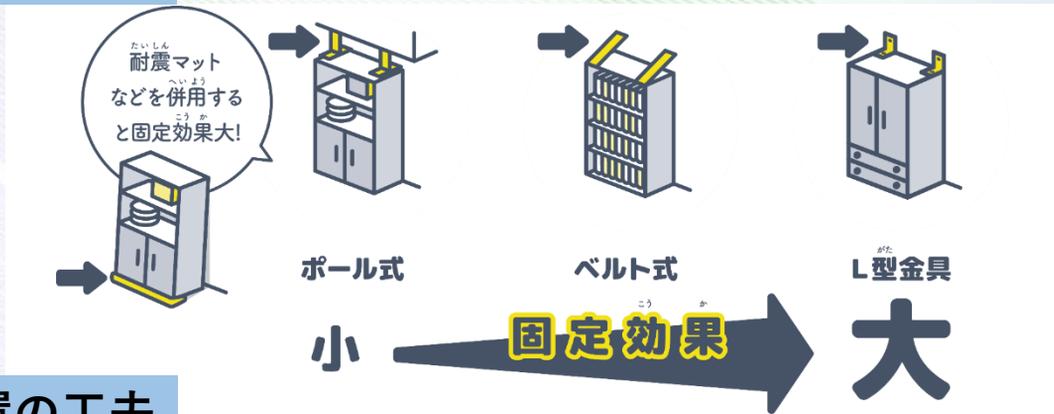
段上町6丁目付近では震度6弱と想定されています。

震度6弱の地震とは

- 立っていることが困難
- 固定していない家具の大半が移動または倒れる
- 壁のタイルや窓ガラスが破損・落下することがある
- 耐震性の低い木造建築の場合、建物が傾いたり倒れるものもある

地震に備えて

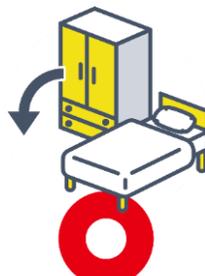
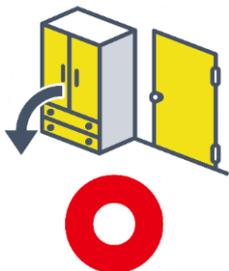
家具の固定



配置の工夫

家具の配置を工夫したり、ガラスの飛散を防ぎましょう

- 出入口をふさがない
- 下敷きにならない位置に
- カーテンを閉める



地震が発生したら



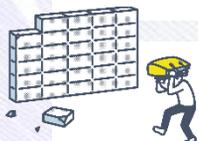
屋内にいるとき

- 大型家具から離れる
- 戸やドアを開けて逃げ道を確保
- 底の厚いスリッパなどで足を保護



屋外にいるとき

- ブロック塀など倒れると危険なものから離れる
- 頭を守り建物から離れる



運転中の場合

- 徐々にスピードを緩め道路の左端に停車。エンジンを切る
- 避難するときは、ドアはロックせず、キーは車内に残す

出火防止

揺れが収まってから

- ・電気機器類のスイッチを切る
- ・ガスの元栓を閉める
- ・避難するときはブレーカーを落とす



初期消火

火が出てしまったら

- ・火が小さいうちに消火
- ・家庭用消火器を備えておく



避難（地震・津波）

西宮市では鳴尾御影線という道路が津波からの避難目標地点であり、段上町6丁目に津波が到達する想定はありません。しかし、南部にいる時や、もしもの時に備え、津波に対する知識を身に付けておきましょう。

大きな地震が起これば津波は来る？

地震は2種類に分けることができ、津波を発生させやすい地震と、そうでない地震があります。地震が発生した場合は焦らずに以下の判断基準やテレビなどの情報をもとに津波の発生を確認するようにしましょう。

- ・津波警報、大津波警報が発表されたとき
- ・ゆっくりとした大きな揺れが1分以上続いたとき
- ・津波の避難指示（緊急）が発令されたとき



津波の避難行動

水平避難

鳴尾御影線より北へ避難する

垂直避難

津波避難ビルなどの“3階以上”へ避難する

自宅等待避

鉄筋コンクリート造などの“3階以上”にいる場合は、その場にとどまる。



地震発生後の避難場所

自宅が壊れてしまったなど、自宅に留まれない場合は、親戚・知人宅の他に、避難所に行くこともできます。（近くの避難所でなくてもどこの避難所でもよい）

段上町6丁目付近の避難所（地震）

104 段上西小学校

103 段上小学校

105 段上公民館

106 段上センター

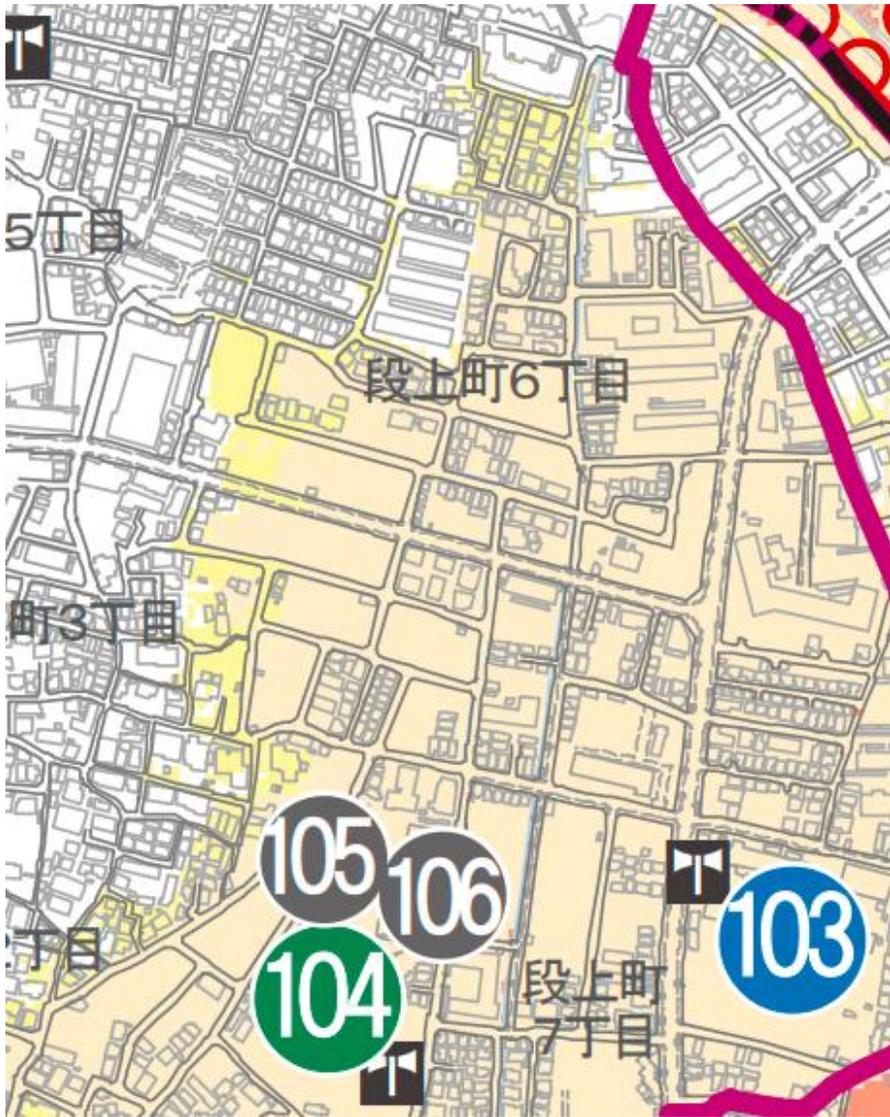
※段上町6丁目A地区防災会はもしものに備え、津波が発生した場合には一旦「くすのき通り」に避難することも推奨しています。

避難の際には飲料や食料などを忘れずに持っていきましょう。

また自宅が堅牢で、安全に留まれる状態であれば、留まることも検討しましょう。

風水害

段上町6丁目付近のハザードマップ



1000年以上に1回の大雨で武庫川が氾濫した場合の浸水想定です。

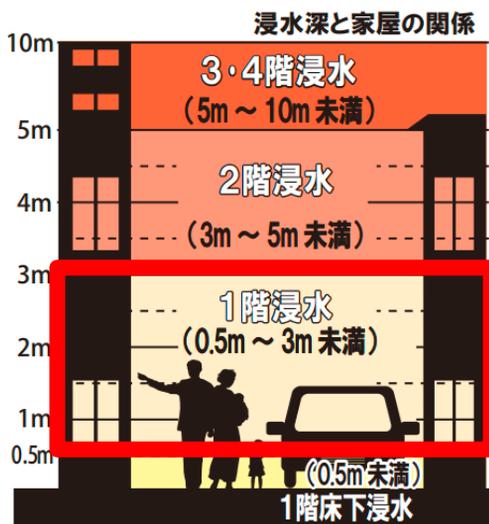
これをもとに自宅等の災害リスクを確認しましょう。

※令和3年度版

西宮市防災マップ

より抜粋

色による浸水危険度判別



赤枠で囲った浸水想定は段上町6丁目で見られる1階浸水です。

2階建てや、マンションに住んでいる方は上階まで浸水してこない想定です。

外の状況によっては自宅にとどまることも検討しましょう。



避難（洪水）

避難の鉄則は「できるだけ早く、安全な場所に逃げること」です。
防災マップを確認し、安全な場所に被害が起こる前に避難しましょう。

在宅避難

防災マップを確認し、自宅等に滞在可能であれば、上階に逃げるなどし、その場にとどまることも検討しましょう。



親戚・知人宅・ホテルへの避難

安全な場所にある親戚・知人宅・ホテルなどへ避難するのも立派な避難です。



避難所へ行く

近くの避難所だけではなく、遠くの安全な場所にある避難所にも行くことができます。全市版の西宮市防災マップで確認してください。

段上町6丁目付近の避難所（洪水）

避難情報の発令前に開設

104

段上西小学校

洪水の避難情報発令時に開設

103

段上小学校

避難所に行く際の注意点！

- ・避難ができる状態の時に避難する
- ・避難所が開設されているかを確認してから行動する
- ・各自で非常持ち出し品をもっていく

避難情報（警戒レベル）

避難情報は災害ごとに発令されます。

避難情報や外の状況から避難のタイミングを決めましょう。

ここまでに行動してください

警戒レベル	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
避難情報	早期注意情報	大雨・洪水注意報など	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
みなさんの行動	最新情報に注意	避難行動を確認	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から全員避難	命の危険直ちに安全確保
	気象庁が発表		市が発令		

避難に時間がかかる方は
警戒レベル3高齢者等避難までに、

それ以外の方も
警戒レベル4 避難指示までに、
避難を開始しましょう！



段上町6丁目付近は土砂災害警戒区域に入っていません。
土砂災害の避難情報で慌てて避難しないようにしましょう。

情報収集

～どの避難所が開設されているかわかるもの～

西宮市ホームページ

テレビのⓍボタン

にしのみや防災ネット

登録すると、気象情報や災害情報がメールで自動的に届きます。

登録方法 nishinomiya@bosai.net



上のコードを読み取るか、上記メールアドレスを直接入力し、空メールを送り返信メールに記載されている手順に従って登録してください。

～～～その他重要な情報がわかるもの～～～

緊急告知ラジオ

防災スピーカー

内容の再確認
050-5578-2628(通話料有料)

～～～～～西宮市災害対策本部～～～～～

TEL：0798-35-3456（災害時のみ）

災害時の通報や問い合わせは
こちらの電話におかけください。



コロナ禍の避難所の生活

コロナ禍での避難所のポイント



入り口での検温など感染防止措置がしてある。



非常持ち出し品として各自感染予防品を持っていく。



開設避難所内の駐車場を利用し、車中泊による避難が可能です。



新型コロナウイルス感染症患者等は
一般の避難所とは別の施設を避難所として開設される。

非常持ち出し品

避難の際には必ず各自で必要なものを持っていきましょう。

非常持ち出し品の準備

- ・ 飲料水（重すぎない程度）
- ・ 非常食（調理不要）
- ・ 貴重品（現金・通帳・鍵など）
- ・ 感染予防品（マスク・スリッパなど）
その他各自必要なもの



日ごろから用意・点検をしておきましょう！

7 日分の飲食料を用意しておきましょう

備蓄のコツ



飲料水

水だけにこだわらなくてもよい。(例) 野菜ジュース
スポーツドリンク



食料

1. 長期保存にこだわらない
2. 普段の食材を少し多めに買い置きし、
食べた分だけ買い足す。



その他

カセットコンロやポリ袋など調理に使えるものを備える。

断水時に役立つ携帯トイレも備えておくと便利



共助～わが町は自分たちで守る

災害時の頼みの綱はご近所の皆さん

阪神淡路大震災では、生き埋めや閉じ込められた人の救助の9割以上は、自力、家族や友人、隣人通行人などによるものでした。大規模災害時には、住民皆さんの助け合いが必要不可欠です。

避難

1. 隣近所に声をかける
2. 避難先を明確にしておく



救助

1. 安否確認をする
2. 救助活動に協力する。
(救助の際は1人ではなく誰かと一緒に救助する)



応急救護

応急救護を行う際には、感染対策を怠らず、必ずゴム・ポリ手袋を持参してください。
手袋は段上北公園防災倉庫アルミトランク内に保管してあります。



防災倉庫保管品一覧

段上北公園にある防災倉庫には災害時に役立つ様々な資機材を保管しております。災害時にはこれらを用いて救助・避難誘導などを行います。

段上町6丁目A地区防災会 資機材一覧



メガホン (10個)

強力ライト (3個)

担架 (3個)

救急セット (アルミトランク内)

ヘルメット (18個)

電池メガホン (3個)

避難ロープ(2本)

防災メモ

自分で決めたこと、家族で話し合ったこと
などをメモしておきましょう

A large, rounded rectangular area with a blue border, containing horizontal dashed lines for writing. The area is intended for recording disaster preparedness notes.

防災チェックリスト

家具の転倒防止対策をした。

地震発生時の行動がとれるようになった。

自宅等のハザードを理解した。
浸水想定 m ~ m

避難のタイミングを決めた。

避難先を決めた。

情報収集方法がわかり、実際に情報を入手した。

非常持ち出し品を用意している。

備蓄品を用意している。